

要 望 書

四日市港霞ヶ浦地区北埠頭 81号岸壁の新規事業化について



霞ヶ浦地区の5隻同時着岸状況

令和元年10月

四日市港霞ヶ浦地区北埠頭の整備を進める会

平素は、三重県殊に北勢地域の港湾整備の推進に関し、特段のご高配を賜わり厚く御礼申し上げます。

明治32年（1899年）に開港した四日市港は、本年度で開港120周年を迎え、コンテナ貨物、完成自動車、エネルギー関連貨物を総合的かつ国際的に扱う中部圏を代表する港湾として、三重県のみならず日本の経済・産業発展に大きな役割を担っています。

昨年4月には臨港道路「霞4号幹線（四日市・いなばポートライン）」、今年3月に新名神高速道路の県内全線、東海環状自動車道の東員IC～大安IC間が開通するなど道路網が整備されたことで、四日市港の利便性が大きく向上し、伊勢湾の貿易拠点港として一層の飛躍が期待されています。

また、霞ヶ浦地区では、2年連続過去最高の取扱量を記録した外貿コンテナを始め、大型クルーズ船の寄港など活況を呈しているなか、昨年12月から再開した完成自動車の輸出、新たに始まったバイオマス発電燃料の受入れなど貨物の増加に対し、荷主、船社、港運事業者より港の生産性向上に対する期待が高まっています。

さらに、南海トラフ地震への対策が求められているなか、コンテナ物流機能を維持する耐震強化岸壁の一刻も早い整備が必要です。

こうした状況を踏まえ、昨年11月には官民一体となって「四日市港の機能強化とみなとまちづくりを考える会」を設立、本年9月には「四日市港霞ヶ浦地区北埠頭の整備を進める会」を立ち上げ、四日市港の機能強化及び整備促進に向け、官民連携して取り組んでいるところです。

今後も、四日市港が地域の暮らしを守り、背後圏産業の発展を支えていくには、霞ヶ浦地区の貨物の取扱い機能の集約による高度化・効率化および災害対応力の強化が必要不可欠です。

つきましては、かかる実情をご賢察のうえ、港湾整備予算の確保を図るとともに、下記の事項について、特段のご高配を賜わりますようお願い申し上げます。

記

- 1 四日市港霞ヶ浦地区の埠頭再編ならびに災害対応力の強化のため、新たなコンテナ耐震強化岸壁（W81）を令和2年度に新規事業化すること。

四日市港霞ヶ浦地区北埠頭の整備を進める会 会長 種橋 潤治

四日市港霞ヶ浦地区における現状と課題

【コンテナ貨物】

- 外貿コンテナ取扱い個数が初の 20 万 T E U を記録（2 年連続過去最高）
- コンテナターミナルが北埠頭と南埠頭に分散していることで、「埠頭間での横持ち」、「人材や機材の二重投資」など非効率な荷役形態。
- コンテナターミナルには耐震強化岸壁がなく、大規模地震時には、機能の停止より、企業活動や経済活動に深刻な事態となる恐れ。

【完成自動車】

- 昨年 12 月から完成自動車の輸出が再開されたことで、バス、モータープールともに逼迫し、四日市地区への振替など非効率な運用。

【エネルギー関連貨物】

- オイルコークスやバイオマス発電燃料の新規輸入の開始により、バス不足が顕著。

【大型クルーズ客船】

- 南ふ頭で受け入れているが、貨物船で混雑しており、利用調整が困難。

○コンテナ貨物や完成自動車の取扱機能の集約、エネルギー関連貨物の機能強化には、**埠頭の機能再編**が必要不可欠です。

○大規模地震時にもコンテナ物流機能を維持する**耐震強化岸壁**が必要です。

使いやすく、安全・安心な港へ



コンテナ貨物の高度化・効率化

(W26,W27,W80)

完成自動車の集約・効率化 (W24,W25)

エネルギー関連貨物の取扱機能強化

(W22,W23 等)

大型クルーズ船受入れ (W24,W25)



港湾整備予算の確保を図るとともに、**コンテナ耐震強化岸壁 (W81)** の令和 2 年度新規事業化をお願いします！

令和元年
9月20日

四日市港霞ヶ浦地区北埠頭の整備を進める会を設立

5月11日に開催した「四日市港の将来を考えるフォーラム」では、港湾関係者から四日市港に寄せる期待や要望について、意見表明を頂きました。こうした声を一層反映させるべく、このたび官民一体の「**四日市港霞ヶ浦地区北埠頭の整備を進める会**」を設立しました。

会 員 名 簿

役 職	企 業 ・ 団 体 名	職 名	氏 名
名誉会長	三重県	知事	鈴木 英敬
	四日市市	市長	森 智広
会 長	四日市商工会議所	会頭	種橋 潤治
副 会 長	四日市港利用促進協議会	会長	小林 長久
	本田技研工業株式会社	日本生販物流部部長	横山 博隆
	中部電力株式会社	執行役員 再生可能エネルギー カンパニー社長	鈴木 英也
	東ソー株式会社 四日市事業所	上席執行役員 事業所長	栞田 守
	コスモ石油株式会社 四日市製油所	取締役執行役員所長	禰津 知徳
	日本トランスシティ株式会社	代表取締役社長	安藤 仁
	名古屋四日市国際港湾 株式会社	代表取締役会長	石垣 英一
	四日市港運協会	会長	小林 長久
	四日市港管理組合	副管理者	水谷 一秀
	全日本港湾労働組合 東海地方四日市支部	執行委員長	木村 幸嗣

